

オムニランナー



大久保陽一後援会新聞
2024.4
Vol.29



大久保陽一後援会にご加入ください。(後援会加入の討議資料)

(質問) 大久保さんは、何故、オレンジのランニングシューズを履いているの？
(大久保) オレンジランナーの配布に市内を回っている時、オレンジのランニングシューズを履いていると遠くからでも「大久保がいる」と見つけて頂けるからです。それと年に1度くらい、犬に追いかけるれます。

家から飛び出してきた大型犬。

間髪も無く慌てて逃げ込んだ隣の家。お家の方から「大久保君、どうした？」の驚きの声。
事情を話し、犬が帰ったことを確認し、照れ笑いをしながらお世話になった家へ後になりました。

つながっていた鎖が外れて一目散に私の方へ走ってくる小型犬。

「やばい」と思い走り始めた瞬間。近くを歩いていた女性が小型犬の名前を呼ぶと、私ではなく女性の元へ駆け寄り行って行きました。
女性から「大久保さん」と笑顔で声を掛けられ、苦笑いでお礼を言いました。

ランニングシューズが必要な理由です。



私は、犬が少し苦手です。犬好きの方、ごめんなさい。

私が、犬が怖くてポストに近づけないでいるとこの犬、絶対に大丈夫。喜んでいただけ」と宅配便の方より教えて頂いたことでもあります。
また、宅配便の方々の間では、危険を避ける情報なども共有されていることを知りました。

いちご オレンジランナー 編集部



実栗総合病院は いのちの ゴールキーパー

大久保陽一



大久保陽一プロフィール

1962年(昭和37)4月、山崎町に生まれる。
現在61歳。龍谷大学経営学部卒業。民間企業に勤めた後、佐用、たつの、実栗市商工会に勤務、北部支所長で退職
2017年4月実栗市議会議員に初当選
2021年4月実栗市議会議員に2期目当選
2021年5月実栗市議会副議長
【大久保陽一の現在の職務】
・総務経済常任委員会委員長
・予算決算常任委員会委員
・議会運営委員会委員
・広報広聴常任委員会委員



いのちのゴールキーパー

大久保陽一

2024年元日の午後に発生した「能登半島地震」、お亡くなりになられた方々に深く哀悼の意を表します。

また被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

被害の全容が明らかになってくるにつけ、自然の持つ力の大きさと無情さを叩きつけられます。29年前の阪神淡路大震災の記憶が鮮明に蘇ってきます。

13年前の東日本大震災の津波映像記録が恐怖を呼び起こします。
8年前の熊本地震での熊本城の痛々しい姿が記憶から消えません。

私たちは間違いなく地震列島災害列島の上に生きています。今も山崎断層帯の上で日々生活をしているのです。

突然発生する地震を防ぐことは出来ないかもしれませんが、しかし、災害後もみんなで希望をもつて生活していくことはできます。どんな苦境が発生しても、皆でつながり助け合える、誰ひとり置きざりにしない、そんな実栗市なら可能です。

実栗総合病院は、私たちの生命を守る最前線、実栗市民や周辺地域の「いのちのゴールキーパー」です。

実栗総合病院の医療に従事されている方々を、みんなで応援していきませんか。

風の声

アメリカで暮らす娘さんが帰郷の際、飛行場で食べたラーメンの安さに驚かれたと。そしてアメリカの賃金と日本の賃金の違いを話されていたそうです。新聞折込に「金など高値買取」のチラシを多く見かけるようになりました。この「金」などは、どこに行くのでしょうか。アメリカ？中国？中東？小さくなる日本社会の端が見えてきます。台湾積体電路製造(TSMC)、「コストコ、イケア」、外資系企業の時給(賃金)の高さに目を奪われます。外資系企業に日本のマーケットはどの映っているのでしょうか。働く多くの人の希望となるためにも、実栗市や実栗総合病院で働かれている会計年度任用職員(非正規職員)さんの外資系企業に負けない処遇改善が、実栗市には必要です。



大久保陽一後援会にご入会ください。
ホームページからも入会できます。

オレンジランナー発行責任者
大久保陽一後援会
事務所 兵庫県実栗市山崎町野183番地
大久保陽一公式サイト
<https://okubo-y.com/>
✉ yochi-okubo@meg.winknet.ne.jp
☎ 090-9614-6503 ☎ 0790-62-5551

3月本会議で 大久保陽一が質問



山崎断層帯と 住宅の耐震化について

〔質問〕 大久保陽一

阪神淡路大震災やこの度の能登半島地震において家屋倒壊による「圧死」により多くの方がお亡くなりになりました。山崎断層帯を有する本市においての対策を伺います。

〔答弁〕 市長

山崎断層帯を有する穴栗市においては、今後も所有者への意識啓発と必要な補助支援により住宅の耐震化の促進に取り組めます。

自治会館と 一時(いつとき)避難所

〔質問〕 大久保陽一

災害発生時に一時的に避難できる場所として自治会館などが位置付けられています。一時避難所の重要性などをどのように捉えているのか伺います。

〔答弁〕 市長

災害発生時に市民が自助、互助により迅速に安全に避難できる施設として重要だと考えています。

穴栗総合病院は いのちのゴールキーパー

〔質問〕 大久保陽一

報道などによると能登半島地震において病院も多くの被害(影響)を受けたとあります。

同規模の地震が穴栗市に起こった場合、どのような被害(影響)が考えられるのか。現在の穴栗総合病院の耐震性や想定される病院被害について伺います。

〔答弁〕 総合病院副院長

本館の北館以外は、二十数年以上経過しており、老朽化により設備関係も劣化しています。雨漏り、水漏れなども頻発しています。

建物自体が倒壊・崩壊するような甚大な被害はないものの、通常診療には相当の支障が生じることも想定しています。

地震による水・電気などのライフラインが絶たれることが想定され、水・電気などの供給がなくなると治療が出来なくなる「透析」、母子の命に直結する「周産期医療」についても質問しました。

穴栗総合病院の医療スタッフを 全市民で、応援しよう

〔質問〕 大久保陽一

能登半島地震など被災された医療スタッフが、自らも被災されているにも関わらず、病院で懸命に人でも多くの命を救おうと働かれている姿を映像などで見ます。

この医療スタッフのモチベーションはどこから生まれていると考えられているのか伺います。

〔答弁〕 市長

被災された住民の皆さんからの信頼、そして感謝の気持ちがあれば、医療スタッフのモチベーションは維持できない。常日頃から医療スタッフへの感謝の思いを持ち続けることが大切です。



届け あなたの声



私は地域全体でいのちを見守り支え合いながら生命を繋げる地域医療を望むひとりとして穴栗総合病院のドクターをはじめ医療従事者の皆さまが日々懸命にいのちに向き合う尽力と輝く存在が市民に希望と安心をもたらしていること心より感謝しています。

いつ何が起るか分からない今日一番心配なのは生命を繋ぐ医療の在り方です。

生命を繋ぐ医療のあり方

そこで
地域医療連携は医療費の負担も軽減でき近くで必要な医療やケアを受けられ遠くの病院まで行く必要がなくなり交通費や時間の節約にも繋がります。

穴栗市も少子高齢化が進むなか穴栗総合病院を拠点に地域の中で開業医や介護サービス事業所などが連携すること患者さんが急性期から回復期を経て自宅に戻るまで住み慣れた地域を離れることなく切れ目のない医療を受けられることでその人らしい暮らしができて子どもにおいては家族から離れず治療を継続し成長していくことが可能となり安心して生活出来ると思います。



最後に
命を守る医療の問題なのに最近では政争の具にされているように違和感を覚えるのですが私は純粹に地域の市民の笑顔と健康と生活を守るために新穴栗総合病院誕生の応援をしていきたいです。
(山崎町 55歳 女性)

会計年度任用職員給与条例の一部改正に修正案を提出

令和5年12月定例会において「穴栗市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部改正について」が議論されました。

当局が提出した修正案は、施行日を令和6年4月1日としていましたが、月額で報酬を定める会計年度職員については、正規職員と同様に令和5年4月1日に遡って適用するよう修正案を提出し、全会一致で可決されました。(勤勉手当については、令和6年4月1日から適用)

ただし、日額で報酬を定めるパートタイム会計年度任用職員及び時間給で報酬を定めるパートタイム会計年度任用職員については、扶養の範囲内で働かれている職員への影響なども考慮して、これらの改定を令和6年1月1日から適用させるものとなりました。

**正規職員と同様に、様々な雇用形態の会計年度任用職員の労働に対して
温もりのある条例改正を目指しました。**